

環境調査結果のお知らせ

平成21年5月13日
中央漁業指導所・水産試験場

平成21年5月13日午前9時30分から浦ノ内湾の環境調査をしました。
観測の結果は次のとおりでした。

溶存酸素

溶存酸素濃度は全定点で4.4～7.8mg/lでした。各定点とも水深2 m層で若干高く、水深10mより深い水深の酸素濃度は下がってきています（表1・表2）。

水 温

水温は19.0～24.0℃の範囲でした。前回調査（4月28日）より0.9～4.8℃上っています（表3）。

塩 分

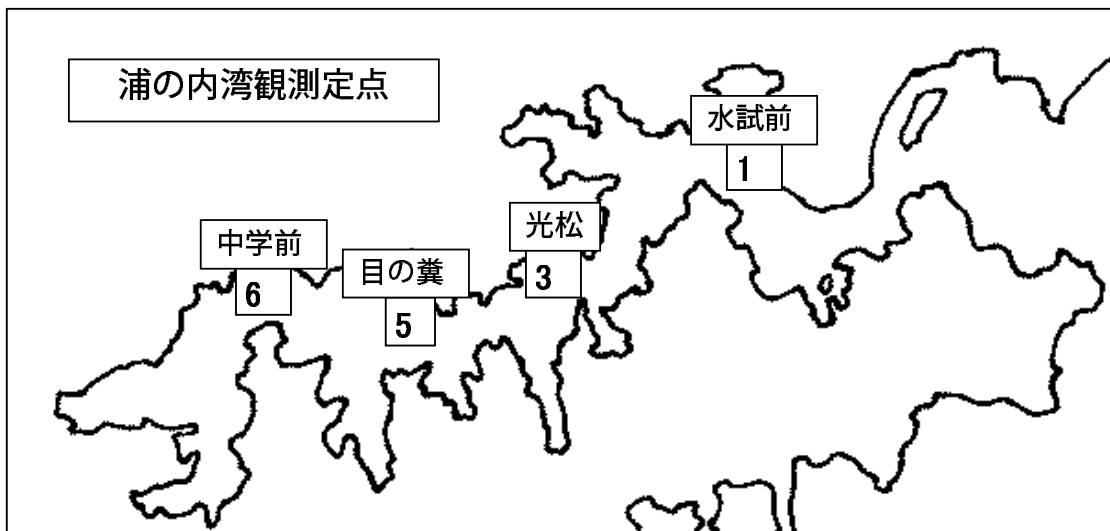
湾内の塩分は32.86～33.65で、表層が若干低いほかは、ほぼ均質な塩分濃度になっています（表4）。

プランクトン

湾内全域でキートセロスやニッチアなどの珪藻類が優占種となっています。
有害プランクトンでは、セラチウム・フーサスが最高4 cells/ml、セラチウム・フルカが最高2 cells/ml、ジャイロディニウム・インストリアータムが最高10cells/ml出現しています。

珪藻類は基本的に無害種です。今回出現した有害種にしても特に危険な種類ではありませんが、養殖魚の状態などには充分注意するようにしてください。

また、海面の変色、航跡の泡立ちや養殖魚の異常などを感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所までご連絡ください。



環境調査結果表（溶存酸素・水温・塩分）

表 1 溶存酸素(mg/l)

平成21年5月13日

調査地点	St. 6	St. 5	St. 3	St. 1	湾内平均 (4定点)	前回調査 (H21.4.28)	
	中学前	目の糞	光松	水試前		湾内平均	前回との差 今回-前回
0 m	7.2	7.2	7.2	7.3	7.2	7.7	▲ 0.4
2 m	7.4	7.8	7.2	7.2	7.4	7.8	▲ 0.4
5 m	6.9	6.9	6.4	6.9	6.8	7.6	▲ 0.9
10m	6.1	5.8	5.8	5.8	5.9	6.7	▲ 0.9
B-1	4.7	4.6	4.4	—	4.6	6.2	▲ 1.6

表 2 溶存酸素(ml/l)

調査地点	St. 6	St. 5	St. 3	St. 1	湾内平均 (4定点)	前回調査 (H21.4.28)	
	中学前	目の糞	光松	水試前		湾内平均	前回との差 今回-前回
0 m	5.1	5.1	5.1	5.2	5.1	5.4	▲ 0.3
2 m	5.2	5.5	5.1	5.1	5.3	5.6	▲ 0.3
5 m	4.9	4.9	4.5	4.9	4.8	5.4	▲ 0.6
10m	4.3	4.1	4.1	4.1	4.2	4.8	▲ 0.6
B-1	3.3	3.3	3.1	—	3.2	4.4	▲ 1.1

表 3 水温 (°C)

調査地点	St. 6	St. 5	St. 3	St. 1	湾内平均 (4定点)	前回調査 (H21.4.28)	
	中学前	目の糞	光松	水試前		湾内平均	前回との差 今回-前回
0 m	24.0	24.0	23.7	22.3	23.5	18.7	4.8
2 m	22.0	23.0	22.5	21.6	22.3	18.8	3.5
5 m	20.8	20.6	21.2	21.2	21.0	18.7	2.2
10m	19.7	19.8	20.1	20.5	20.0	18.4	1.7
B-1	19.3	19.1	19.0	—	19.2	18.3	0.9

表 4 塩分(ppt)

調査地点	St. 6	St. 5	St. 3	St. 1	湾内平均 (4定点)	前回調査 (H21.4.28)	
	中学前	目の糞	光松	水試前		湾内平均	前回との差 今回-前回
0 m	32.9	33.0	33.2	33.1	33.0	32.6	0.4
2 m	33.5	33.3	33.4	33.3	33.3	32.9	0.5
5 m	33.6	33.6	33.7	33.4	33.6	33.1	0.5
10m	33.6	33.6	33.6	33.5	33.6	33.4	0.2
B-1	33.5	33.6	33.6	—	33.5	33.4	0.1

表 5 水深・透明度 (m)

調査地点	St. 6 中学前	St. 5 目の糞	St. 3 光松	St. 1 水試前
水深(m)	12.9	16.0	17.5	10.3
透明度(m)	3.3	3.5	3.2	4.5